

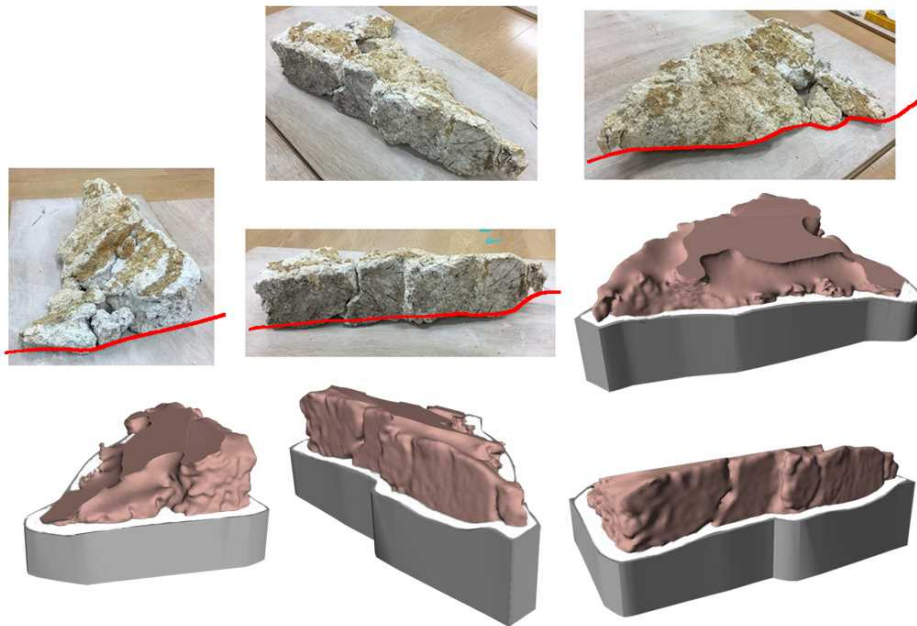
高松塚古墳及びキトラ古墳の発掘調査成果の整理と活用について

古墳壁画PT発掘班

○高松塚古墳

1) 目地漆喰台座作成

天井石周囲の目地漆喰 2 点（天井石 3-4 西側面、天井石 2-3 上面）について、安定的な保管および展示活用のため、樹脂含浸強化の上、簡易の三次元計測により型取り、台座作成。



天井石 3-4 西側面の目地漆喰と完成予想パース図

2) 水準杭切り取り資料台座作成

床石周囲の版築内で検出、切り取り保存した水準杭痕跡 3 点について、安定的な保管および展示活用のため、底面をシリコンで型取りし、台座を作成。



3) 古墳築造時の空間再現 VR コンテンツの編集作業

高松塚古墳と周辺古墳・地形の視認状況等の再現

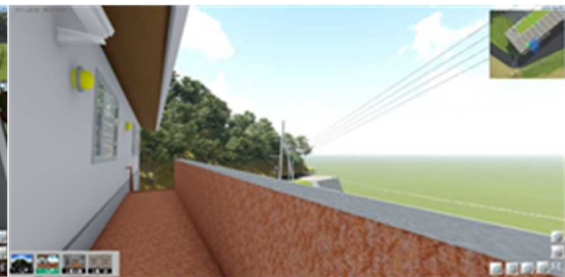
○キトラ古墳

1) 古墳および石室の VR コンテンツ作成

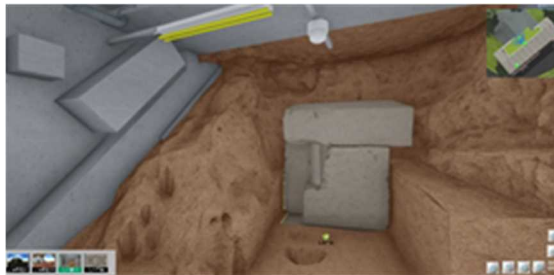
墳丘整備前後に実施した三次元レーザー測量のデータを用いて、古墳周辺や石室の状態を VR で再現。将来的に QR コードによりスマホ・タブレット等で閲覧可能なコンテンツとする。



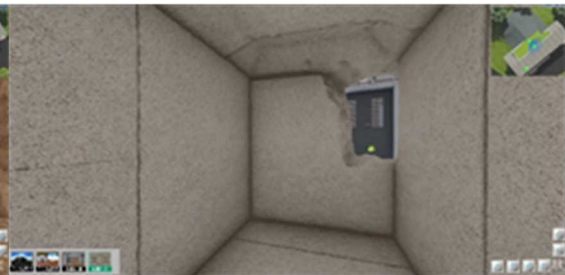
仮設保護覆屋



覆屋(廊下部分)



墓道部



石室内

2) 古墳周辺の三次元測量 補足調査

整備後の墳丘周辺の三次元レーザー測量の補足。範囲は、古墳南～西側の国営公園部分。

